

2019 年死亡災害発生状況（確定値）

番号	発生月	業 種	事故の型	起 因 物	年代	職種	発 生 状 況
1	1 月	製造業 (染色整理業)	はさまれ 巻き込まれ	その他の 一般動力機械	70 代	生地加工作業工	生地を柔らかく加工するために使用しているドライマングル機に、ロール状の加工前生地(生地ロール)をセットし、労働者 1 名が作業をしていたが、生地ロールの回転している巻き芯に衣服が巻き込まれ、その結果、胸部が圧迫され死亡した。
2	1 月	製造業 (金属製品製造業)	激突され	クレーン	60 代	クレーン操作者	制作した鉄骨を屋外に設置された床上操作式橋形クレーンを使用して、トラックの荷台に積み込む作業を 2 人で行った際、つり上げた鉄骨をトラックの荷台の位置に合わせるために位置を調整していたところ、クレーンのペンダントスイッチ内に水が入っていたため誤作動し、調整とは逆の方向にクレーンが動き、つり上げていた鉄骨がクレーン操作者の胸部に激突した。
3	2 月	社会福祉施設業	その他	起因物なし	50 代	介護職	利用者宅で介護作業を行っていたところ、突然倒れたため救急搬送したが、搬送先の病院で死亡が確認された。
4	5 月	小売業	墜落、転落	トラック	50 代	販売員(運転手)	労働者 1 名が建設現場へ給油車で軽油を配達作業において、一般道から建設現場へと通じる仮設道(幅約 3.3m)を後進中に仮設道脇の斜面(高さ 1.6m)に給油車ごと転落した。
5	5 月	製造業 (製鋼業)	爆発	その他の設備、 装置	50 代	合金製造工	フレキシブルコンテナ(袋)から合金粒をホッパー内に入れて、合金粒を粉碎する作業を行っていたところ、機械内部において爆発が起こり、全身熱傷を負い、死亡した。
6	6 月	道路貨物運送業	交通事故	トラック	30 代	運転手	福島県内への配送業務で北陸自動車道を走行中に、トンネル手前の中央分離帯に接触し、その後トンネル入口のコンクリート壁に衝突した。
7	6 月	製造業 (繊維工業)	火災	分類不能	20 代	機械整備工	織機を用いた繊維の加工・製造を行う事業場において、事業場敷地内の第一工場北端部から出火し、第二工場、第三工場へと延焼し全焼したことにより、死亡した。
8	6 月	製造業 (繊維工業)	火災	分類不能	50 代	乾燥作業工	
9	6 月	製造業 (繊維工業)	火災	分類不能	50 代	織布工	
10	6 月	製造業 (繊維工業)	火災	分類不能	20 代	織布工	
11	11 月	小売業	はさまれ 巻き込まれ	トラック	60 代	配達員	駐車場内において、エンジンをかけたまま、サイドブレーキをかけず、車止めもしないまま、中型タンクローリーの下に潜り込み、ハンマーでギアボックスを叩いたところ、タンクローリーが動き出し、轢かれたもの。 ギアが繋がらない不具合があったため、シフトレバーをローギアに入れたまま、ギアボックスを叩いたところ、ギアが繋がり、タンクローリーが動き出したと推定される。
12	11 月	建設業 (建築工事)	墜落、転落	足場	60 代	塗装工	鉄骨建屋の建築工事において、外周足場 4 層目（高さ 7 . 3 3 メートル）で、鉄骨に塗料を刷毛で手塗りしていたところ、足場の階段開口部に手すり等が設けられていなかったため、同開口部付近から墜落し、そのまま、階段外側に設置されていた手すりを越えて、地上まで落下した。

（確定値 なお、昨年の死亡者数は 10 名）